



株式会社富山中央花き園芸 様

(所在地：富山県富山市)

Case Study

Event

ペーパーレス化 推進セミナー

～場所にとらわれない
働き方を目指して～

電子帳簿保存法の法改正のポイントやペーパーレス化の取り組みポイントと、HCS 剣データセンターの電子文書ソリューションをご紹介します。

福井会場

10月27日(火) 14:00～
福井商工会議所ビル

金沢会場

10月28日(水) 10:00～
金沢勤労者プラザ

富山会場

10月28日(水) 14:00～
北日本新聞社 越中座

お申し込みはこちら

弊社 HP にてお申し込み
受付中です。



※詳しくは弊社営業まで

プリンタ消耗品
事務用品の購入は

Net23

が便利です

<https://www.coworco.com/hcs>

1 プリンタ消耗品
事務用品を
Webから簡単購入!

2 34,000 点にのぼる
豊富な品揃え!

3 14 時までの
ご注文で翌日お届け!

「双方向」「対話型」入力フォームで事務手続きを効率化

株式会社富山中央花き園芸様は、富山市公設地方卸売市場内で花き卸売業を営まれるかたわら、富山県内の花の生産者や卸売業者等の団体「富山フラワーネットワーク」(以下、フラワーネット)の事務局として、花き業界の活性化に尽力されています。

今回は、フラワーネットが農林水産省の補助事業にまつわる事務手続きを電子化した事例について、株式会社富山中央花き園芸 業務推進担当 総務部長 小林 猛様にお話を伺いました。(以下、敬称略)



ご検討の背景を教えてください。

小林: コロナ禍で花き業界全体を活性化するためには需要の喚起が重要と考え、県全体の生花店が関わるができる事業として「とやま花いっぱいキャンペーン」(以下、キャンペーン)を計画しました。緊急経済対策の補助金を活用し、6月に採択されました。事業内容は、県内の企業や公共施設などが展示目的の花きに限り代金の半額で購入でき、販売した生花店は半額分の補助を受けられる、というものです。

検討はどのようなきっかけでしょうか？

小林: 事務手続きの担当者はほぼ一人なので、生花店と事務局の間で双方向に取り交わす各種申請・承認等の事務手続きを紙で運用するのは限界があると考えていました。そのため、事務手続きの電子化を検討しました。

導入の決め手を教えてください。

小林: HCS さんからご提案いただいたのが、インターネットブラウザを介して生花店と事務局の双方が書き込める「対話型」の仕組み(「Form@KaKiCo」)でした。今回の事業の事務手続きに適していると感じ、導入を決めました。

導入してみていかがでしょうか？

小林: 生花店が入力した申請情報に対し、事務局が承認情報を追記する「双方向入力」が事務手続きの基本動作ですが、HCS さんとは意見交換を繰り返し、フォームを作りながら改善していただいたので「双方向入力」しやすいフォームになりました。フォーム作成以外にも事務手続きの業務フローやフォーム入力例もHCS さんに作成していただきました。インターネットを利用しない方のために一部 FAX でも受け付けていますが、利用は全体の 1 割程度にとどまり、大半が「Form@KaKiCo」に入力されています。事業の採択が 6 月で事業の開始が 8 月とい

う非常に厳しいスケジュールにも応じていただきました。地元ならではの手厚いサポートで、利用者がわかりやすい仕組みを提供していただきました。

フォームの一例(キャンペーン参加登録画面)
生花店と事務局の双方が同一フォームに書き込むことができる

今後の展望を教えてください。

小林: 9月中旬時点で約 100 店の生花店にキャンペーン参加していただいています。この事業を通じて多くの生花店とのつながりができたので、それを活かしてキャンペーン終了後も県内の花き業界の活性化につながるような新たな取り組みを計画したいと考えています。その時にも HCS さんにご協力いただきたいと思います。

貴重なお話ありがとうございました。



新サービス続々登場!

10月1日より、貴社の業務改善に役立つ3つのサービスを開始しました。サービス詳細につきましては担当営業までお気軽にお問合せください。

1. 社内外の情報を簡単に収集

『Form@』は、セミナーの申し込みや顧客アンケート、イベント出欠確認など、Web上で入力フォームを簡単に作成し結果を集計できるサービスです。

「エントリー後も修正したい」「事務局側で入力チェック欄を設けたい」といったお客様の要望にお応えし、エントリー後の再編集・追記機能を持った『Form@KaKiCo』が新しく登場しました。

例えば日報入力では、社員が入力した後に内容を修正したり、上司がコメントを追記したりできます。イベント申し込みでは、申し込みエントリーがあった後に、事務局側が入力チェックなどの必要事項を追記することが可能になりました。

お客様のニーズを取り込み、進化し続ける『Form@』は無料のお試し版もあります。



2. 個人の隠れた人脈を企業資産に

名刺は紙ベースで個人管理されていることが多く、「接触がある社員を知りたいが分からない」「全社一括管理してもっと有効活用したい」といった声をお聞きます。

名刺管理クラウドサービス『THE名刺管理』は、大量の名刺をスキャナで読み込ませるだけで社内の名刺の一括管理を可能にします。データは、セキュリティが強固なHCSの『刃データセンター』で管理しており、社外からでもスマホやタブレットを使って名刺情報や接触履歴を安心して閲覧いただけます。



3. 社内のネット環境を整える

「会議や来客時など、簡単に社内ネットワークに接続して必要な資料を使いたい」といった無線LANのニーズが高まってきました。一方で、セキュリティ・費用・導入後の管理面が不安という声もお聞きます。

このようなお客様のお悩みを解決するのが、小規模ユーザー向けレンタル無線LANサービス『OensらくらくWi-Fi Lite』です。特徴は、

- ① 初期費用なく月額費用のみ
- ② 申込みから利用開始まで最短5営業日
- ③ HCSが運用※をサポートするのでセキュリティが安心！お客様の管理負担も軽減！

今ならキャンペーン価格でご利用いただけます。

※運用サポートには別途当社のVPN接続サービスが必要です。

HCSのよここ



システム本部ソリューションシステム部
富山グループ (2020年度入社)

おなが なおと

大永 直人 さん



■ 現在の業務内容は？

新入社員研修・配属先研修を経て、エネルギー商社様の基幹システム再構築プロジェクトに参画しています。

研修ではSE業務を模擬的に経験し、「何を学び、どのような強みを身に付けるべきか」をより考えるようになりました。今後は実務を通し、やるべきことを見極め、様々なことに挑戦しようと思います。

■ バルクアップを目指して

大学生の頃、友人に「筋肉をつける素質がある」と言われたのをきっかけに、独学で筋トレに励んできました。会社でもプロテインを飲んだり、筋トレのタイミングにも気をつけたりしています。

同じ部署に筋肉がすごい先輩がいるので、対抗心を持っています。今は2カ月で4キロ増のバルクアップを目指し、ゆくゆくはHCSでナンバーワンの体つきになりたいです。

編集後記



最近、朝晩は冷え込み、秋を感じるようになりました。

例年この時期のNewsLetterでは、『HCSソリューションフェア』についてご紹介していますが、今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から開催を中止することになりました。来年のフェアはお客様にとってこれまで以上に「学びのある・心に響く」フェアになるよう、この機会に全社的に意見を出し合い、内容を見直しています。「こんなフェアだったら参加してみたい」など、ご意見ございましたらぜひ弊社営業にお話ください。(まつお)

お問い合わせ



全カパートナー

北陸コンピュータ・サービス株式会社

営業本部 ICTイノベーション推進室

〒939-2708 富山市婦中町島本郷 47-4
TEL (076)495-9824 FAX (076)495-9843

www.hcs.co.jp